

アンチブロッキング剤マスターバッチ

プラスチックフィルムを長時間重ね合わせたり、高温環境下で保管すると、フィルム同士が固着してしまい剥離性が悪化する現象が起こります。アンチブロッキング剤を添加する事で、フィルム表面に凹凸が生じフィルム同士の密着を防止する事が出来ます。

品名	PEM 46460	PEM 10H580	PEM 10R746
ベース樹脂	LLDPE	LLDPE	LLDPE
添加剤濃度	15%	20%	30%
標準添加量	2～5%	2～5%	2～5%
タイプ	珪藻土	合成珪酸塩	有機系フィラー
平均粒子径	10μm	3μm	8μm
特長	AB 性良好	透明性良好	中身を傷つけにくい

【PEM 46460】

分級により粗大粒子をカットした珪藻土を使用しております。合成珪酸塩と比べ粒度分布が広く、重袋等の厚みのある用途でも安定したアンチブロッキング性が得られます。

【PEM 10H580】

球状の珪酸塩を使用しており、不定形である天然鉱物と比べ傷付きが発生しにくくなっております。また、粒度分布がシャープで大粒子が殆ど含まれない為、フィルムからの脱落が起こりにくくなっております。粒子径が小さい為、薄物や透明性が必要な製品に適しております。

【PEM 10R746】

真球状の有機系フィラーを使用しております。鉱物系フィラーと比べて柔らかい素材でできている為、特に傷つきの発生しにくいグレードです。ポリマータイプである為、練り込んだフィルムとの親和性が高く、フィラーの脱落や凝集が抑えられます。

※用途に合わせた AB 剤の選定が必要となります。詳細は弊社営業までご連絡下さい。

※フィルムの厚みや組成、使用環境により効果が変化します。必ず事前評価をお願い致します。